

令和4年度 年間学習指導計画

岩手県立金ヶ崎高等学校

教科	国語	科目	言語文化	担当	
履修学年	1年	単位数	3	履修区分	普通科（必修）
教科書	『新 言語文化』（三省堂）				
副教材等					

1 学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。

2 学習評価

評価の観点	科目の評価の観点の趣旨
a 知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。
b 思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めようとしている。
c 主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

3 全体計画

期	月	単元 (題材)	項目 (学習内容)	評価の観点			単元の評価規準	評価方法
				a	b	c		
4		わかったつもり	・何の話か、という「論点」が大きな文脈となり、文章全体の関係性を作ることを学ぶ ・論点を明示しない文章の作成	○			a 言語が情報の集合体であることを理解している 情報のつながり、関係性を認識している a 一つの論点、一つの単語が多面的な情報の集合体であることを理解している a 文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。	ノート
		単語	・日本語と外国語、また古語と現代語で意味の異なる語彙の比較検討	○		○	a 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 c 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解しようとしている	ノート
5		浦島太郎	・動画鑑賞 ・聞き取りと音読の後に、大意を捉える ・動画や自身の知識との相違点を捉える ・問いを設定する		○	○	b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート
6		論語	・音読 ・訓読に必要な文法事項の習得 ・漢字の意味調べをとおし大意を捉える ・問いを設定する	○	○	○	a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート
		漢字学習	・漢字の意味調べ ・書き取りと音読	○			a 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	ノート
前期中間考査								
6		浦島太郎	・音読 ・読解に必要な文法事項の習得 ・疑問、問いを設定し、レポートを作成する ・レポートの検討を重ねる	○	○	○	a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート
9		論語	・音読 ・訓読に必要な文法事項の習得 ・漢字の意味調べをとおし大意を捉える ・疑問、問いを設定しレポートを作成する	○	○	○	a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート
		漢字学習	・漢字の意味調べ ・書き取りと音読	○			a 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	小テスト
前期末考査								

後 期	9	浦島太郎	・音読 ・読解に必要な文法事項の習得 ・レポートの検討 ・研究者の論文や近代以降の文学作品を参照し、見識を深める ・論文の作成	○	○	○	a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート	
		論語	・音読 ・訓読に必要な文法事項の習得 ・漢字の意味調べをとおし大意を捉える ・疑問、問いを設定しレポートを作成する	○	○	○	a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート	
		漢字学習	・漢字の意味調べ ・書き取りと音読	○			a 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	小テスト	
	後期中間考査								
	11	5	浦島太郎	・音読 ・読解に必要な文法事項の習得 ・レポートの検討 ・研究者の論文や近代以降の文学作品を参照し、見識を深める ・論文の作成 ・新浦島太郎の作成	○	○	○	a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート
			論語	・音読 ・訓読に必要な文法事項の習得 ・漢字の意味調べをとおし大意を捉える ・疑問、問いを設定しレポートを作成する	○	○	○	a 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c 上記の習得に向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ノートおよびレポート
			漢字学習	・漢字の意味調べ ・書き取りと音読	○			a 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	小テスト
	後期末考査								

#### 4 評点の観点別配点(考査以外も含む合計)

	前期中間	前期末	後期中間	後期末
a	30	30	30	30
b	60	60	60	60
c	10	10	10	10
計	100	100	100	100

#### 5 授業や課題等に取り組む上での留意点

- 常に問い、疑問を持って授業に臨もう  
 ・「わからない」を大切にしよう。何がわからないのか。なぜわからないのか。そこに疑問を持ったとき、君は理解に向かって一歩前進しています。  
 ・「わかる」を大切にしよう。何がわかるのか。なぜわかるのか。そこに疑問を持ったとき、君の理解は一層の深まりを見せます。
- 辞書は常に手元に置こう

※変更がある場合は、教科担任が事前に連絡します。